

ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)

ジム・ロジャーズ®氏インタビュー

大和証券投資信託委託株式会社

9月11日、シンガポール在住のジム・ロジャーズ®氏にインタビューを行いました。その一部内容についてファンドレーターとしてまとめましたので、ご参考までに紹介いたします。

下記は同氏の見解であって、ファンドの将来の運用成果を約束するものではありません。

コモディティ市況について

- 1、RICI®は3,000前後のレベルで方向感がつかめない状況にあります。コモディティのファンダメンタルズは引き続き良好と考えられる中で、上昇基調が継続しない理由をお教え下さい。

コモディティ市場が振るわない一つの理由は、リーマン・ブラザーズやAIGが運用していたコモディティ・ファンドの精算が多少残っているからではないかと思えます。しかし、本当の理由は、米国商品先物取引委員会(CFTC)がコモディティ市場への投資を制限する動きを見せていることです。世界中の政治家達は、コモディティ市場のことが良く分からないのにも関わらず、何かをしなければいけないと考えており、これがコモディティ市場の重石となって、市場は方向感をつかめないのでしょう。

ただCFTCが何らかの規制を実施しても、それは一時的な効果に限られ、コモディティのファンダメンタルズを変えることはありません。むしろ、コモディティ価格が低い水準にとどまるとコモディティの供給が減少するので、コモディティのファンダメンタルズが返って良くなります。コモディティ市場を人為的に抑圧しても、結局は続かず、価格は規制が実施されなかった場合よりも大きく上昇することになるでしょう。

「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」およびその関連ファンドであるケイマン諸島投資法人Global Commodity Markets Fund Ltd.(そのサブファンドである「RICI Portfolio」を含みます)(以下、総称して「ファンド」といいます)はJames Beeland Rogers, Jim Rogers®またはBeeland Interests, Inc.(以下、総称して「Beeland」といいます)により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、全ての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index®の決定、構成、算出において大和証券投資信託委託株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格若しくは数量の決定またはファンドが換金される若しくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与もしていません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers®」、「Rogers International Commodity Index®」、「RICI Portfolio」、「RICI®」および「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」は、James Beeland Rogers, Jim Rogers®または Beeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

- 2、砂糖やオレンジジュースが歴史的な高値水準にあります。今後、上昇基調は変わらないとお考えでしょうか？また、原油価格についてはどのような見通しをお持ちでしょうか？

今四半期あるいは今年どんなことが起きるのか、私には皆目見当がつきません。しかし、コモディティの将来に楽観的であることは、疑いの余地がありません。砂糖は、直近28年間での高値を記録しました。それでも、歴史的な最高値から70%低い水準にすぎません。また、原油は、直近6ヶ月の高値水準にあるものの、世界の原油埋蔵量が減少しているという状況に変わりはありません。

もし、アメリカが突然ある国に侵入するとか、あるいは他に何か突拍子もないことが起きればコモディティ価格は下がるでしょう。しかし、砂糖の価格は歴史的な水準に比べれば信じられないくらい低いですし、原油の埋蔵量は減少しています。私は、砂糖も原油も、そして他のコモディティも売る考えは全くありません。

- 3、主要コモディティのなかで、天然ガスの大幅な下落が目立ちますが、大幅な下落の要因および今後の見通しについてお聞かせ下さい。

天然ガス(シャール・ガス)が下落しているのは、今年の生産高が非常に大きいからです。今後数年間で生産高はかなり減少すると見えています。現在、天然ガスの価格は原油価格と比較すると非常に低い水準です。もしかしたら史上最安値ではないでしょうか。私はそのような取引はしませんが、一部の投資家は、天然ガスを買って、原油を売るかもしれません。原油と天然ガスのスプレッドは歴史的な水準まで拡大しています。1~2ヶ月前でもこのような取引は魅力的でしたが、それからスプレッドはさらに拡大しています。しかし、現在のスプレッドは原油から天然ガスへの代替が進めば、最終的には消滅するでしょう。また、天然ガス田の発見はそれほど長続きしないと見えています。

- 4、直近買い増した品目があれば理由と共に教えてください。

私が個別のコモディティに投資することは、弁護士から止められています。コモディティに投資する場合は、RICI[®]に関連したプロダクトを購入しています。

私は、コモディティの中では、農産物が最も優れた投資先であると考えています。他のコモディティに比べてそれほど値上がりしていませんし、歴史的に見ても低い価格水準にあります。チャートブックを開いて過去の値段を見れば、コーヒー、綿、銀、砂糖が過去の最高値から見て低い価格にあることがわかります。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

CFTCによる規制について

- 5、 CFTCがコモディティ指数に連動するETFの建て玉制限免除を取り消すなど、コモディティへの投資を規制する方向で動いています。また今後ETFだけではなくインデックス・ファンドの建て玉制限に波及する可能性も出てきました。ロジャーズ氏の本規制に対するご意見、およびCFTCによる本規制の是非をお教え下さい。

CFTCによる規制が道理にかなっているとは思いません。数百年間、世界中で行われてきたように、政治家が責任逃れのために、人為的に市場を操作しようとしているのです。政治家は、株式の購入には上限を設けません。株式インデックス・ファンドについても同様です。株式インデックス・ファンドは、株式を市場から吸い上げます。一方、コモディティ・インデックス・ファンドは、コモディティを市場から実際に購入することはありません。コモディティ・インデックス・ファンドは、先物取引の限月を乗り換えるだけです。

それでもCFTCは一時的な効果しか期待できない無駄な規制を実施するかもしれません。もし規制が実施された場合、最終的に何が起きるかといえば、ビジネスが外国へ行ってしまうということです。米国はコモディティ取引に関しては、ここ100年間寡占状態にあります。規制があれば、コモディティ取引は外国に逃げ出し、外国はそれを歓迎するでしょう。実際にそうなった場合、CFTCは啞然とするでしょう。

コモディティ取引の行き先は、日本、シンガポールあるいは中国、ヨーロッパかもしれません。ロンドンのコモディティ取引所は米国のような規制は行わない、と明言しています。

繰り返しになりますが、このような規制は歴史上様々な市場において度々行われてきました。したがって米国で何か規制しようとしても、さらに実際に何か実施したとしても、私は驚きません。結局のところ、コモディティのファンダメンタルズを向上させるのです。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日の9:00 ~ 17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

6、コモディティ・インデックス・ファンドへの建て玉制限が導入された場合、RICI[®]へどのような影響が想定されるでしょうか？

当面のところ、RICI[®]に関連したファンドがCFTCの規制によって影響を受けるとは考えていません。

もし、大口のコモディティ投資家が原油ファンドのポジションを精算しようとするれば、もちろん短期的または一時的には原油市場に影響を与えるでしょう。しかしRICI[®]に関しては、CFTCの規制によってコモディティの価格が下がることを除けば、それ以外の影響があるようには思えません。もし私が間違っているのなら、私よりも賢明な人が私を訂正していただければ幸いです。しかし私が間違っているかどうかは、私が懸念していることではありません。私が心配しているのは、コモディティ市場がどこに行ってしまうかということです。日本でしょうか。日本は、市場を受け入れるでしょうか。あるいは、シンガポール、ドバイでしょうか。コモディティのファンダメンタルズは改善傾向にあるので、世界の人々は、これからも原油、小麦、あるいは他のコモディティへの投資を続けます。問題は、今後投資がどこで行われるかです。

新興国市場について

7、チャインドネシア(中国+インド+インドネシア)という造語をよく耳にしますが、中国とインドはなじみがあるものの、インドネシアについてはあまりなじみがありません。ロジャーズ氏から見たインドネシアの印象および投資魅力をお教え下さい。

インドネシアは石油輸出国機構(OPEC)のメンバーですが、原油の埋蔵量は以前ほどではなく今や石油の輸入国になっています。一方、依然として石炭や農産物など莫大な天然資源を有しています。私は、インドネシアがいつまで一つの国としてあり続けるのか、いつも心の底に不安を感じていますので、インドネシアには投資していません。私がそう感じ始めてからすでに10~15年が経過しましたが、インドネシアは一つの国として存続しています。これから100年間、統一された国であるかもしれません。しかし、国家の安定性に対する不安から、インドネシアへの投資に関して多くの時間を割いたことはありません。数百年前、オランダは、インドネシアは一つの国である、と言いました。しかし、インドネシアは15,000もの島から構成される、人為的に作られた国です。それよりも私は、日本や中国あるいは他の人為的でない国に投資します。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

日本について

8、国政を占う衆議院選挙は民主党の歴史的勝利に終わりました。この結果は日本の株式市場および為替にどのような影響を与えるとお考えでしょうか？

新たな政党が政権を握ればそれから利益を得る人々があります。その政党と何らかの繋がりがある人や新しい政府の政策を事業にしている人は成功するでしょう。繋がりもなく、政策とも関連の無い事業であれば、あまり上手くはいかないでしょう。このことは、米国でも英国でもヨーロッパでも、全ての政権交代があったケースに当てはまります。日本は他国ほど経験がありませんが、やはり同じことが起き、同じような結果になるでしょう。

例えば、私は少子化対策に関連した株式を保有しています。もし、政府が子供を持つための大きなインセンティブを与えることを公表すれば、少子化対策関連株式は値上がりするでしょう。少子化関連株はこの先10年くらいの期間、優れた投資対象になるでしょう。もしもあなたが、無駄な橋を建設しているのであれば、あなたが恩恵を受けることはないでしょう。

新しい政府の誕生は、常にその政府の好む方向への大きな変化・転換を伴います。実に単純なことです。

私は、ご存知のように日本円を保有しています。新しい政府は国内志向が強く、以前ほどは米国に対して従順ではない、と言っています。もしそれが本当ならば、今回の政府は前の政府ほどには米ドルをサポートしないでしょうから、日本円は、堅調に推移すると考えています。政治家のことですから、言動が一致しないことがあるかもしれません。しかし少なくとも、私の持っているポジションの内のいくつか、例えば私の少子化関連株式、日本円は、新しい政府のもとで上手くいくでしょう。

以上

当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

ダイワ・コモディティインデックス・ファンド (ジム・ロジャーズ世界探検記)

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

ファンドの特色

投資するファンドを通じて、世界のコモディティ(商品)価格の中長期的な上昇を享受することを目標に、主として公社債等に投資するとともに、商品先物取引(商品先渡取引を含みます。以下同じ)による運用を行ないます。商品先物取引による運用にあたっては、RICI[®](ロジャーズ国際コモディティ指数[®])の構成目とその構成比率にできるだけ近似した商品先物ポートフォリオを構築し、RICI[®]の動き(円換算)を反映した投資成果をめざして運用を行ないます。

ファンドにかかるリスクについて

投資信託証券への投資を通じて、主として商品先物取引、内外の公社債など値動きのある証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、商品先物取引、公社債などの価格下落や、発行企業・発行体の経営不安、倒産等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、投資家の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。

基準価額の主な変動要因については、次のとおりです。商品先物取引による運用に伴うリスク 公社債の価格変動(価格変動リスク、信用リスクなど) 外国証券への投資に伴うリスク(為替リスク、カントリー・リスクなど) その他(解約申込みに伴うリスク、短期金融資産の信用リスクなど)

これらのリスクを含むより詳細な内容は、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」に記載しておりますのでご確認ください。

ファンドにかかる手数料等について

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

直接ご負担いただく費用

申込手数料 当ファンドの申込手数料の料率の上限は、2.1%(税抜2%)です。
「分配金再投資コース」の収益分配金の再投資の際には、お申込手数料はかかりません。
詳しくは販売会社にお問い合わせください。

換金(解約)手数料 換金(解約)手数料はありません。

信託財産留保額 信託財産留保額はありません。

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

実質的な信託報酬(概算) 信託報酬の総額は、ファンドの計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に年1.947%(税込)程度の率を乗じて得た額とし、ファンドよりご負担いただけます。

その他の費用 監査報酬、有価証券等の売買にかかる手数料、資産を外国で保管する場合の費用等をご負担いただけます。(その他の費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。)

当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客さまが実質的に負担する信託報酬を算出しております。

当該手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「手数料等及び税金」に記載しておりますのでご確認ください。

設定・運用:

大和投資信託

Daiwa Asset Management

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 社団法人 投資信託協会
社団法人 日本証券投資顧問業協会

当資料のお取り扱いにおけるご注意

当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>